さんにち NIE ワークシート

山梨日日新聞

年　　組　名前：

国の「女性活躍推進」認定
県内３社に「えるぼし」

山梨労働局は、厚生労働省が女性の活躍推進に積極的な企業を認定する「えるぼし」の認定通知書を、ミネラルウオーター製造販売の富士山の銘水（富士吉田市）、社会福祉法人明清会（同）、ハーネスケーブル製造のササキ（韮崎市）に交付した。

３社は認定に必要な５項目の基準のうち、「継続就業」を除く「採用」「労働時間などの働き方」「管理職比率」「多様なキャリアコース」の４項目を満たした。認定の段階は定められた基準の達成度に応じて３段階あり、各社２段階目で認定を受けた。

認定通知書を受け取った富士山の銘水の粟井英朗社長（右端）とササキの佐々木啓二社長（左端）、明清会の渡辺知美事務長（左から２番目）＝甲府・山梨労働局

26日に労働局で藤本達夫局長が認定通知書を手渡した。富士山の銘水の粟井英朗社長は「女性の活躍が業績向上につながっている」と説明。明清会の渡辺知美事務長は「従業員の声を拾い上げ、働き方改革に取り組む」、ササキの佐々木啓二社長は「男女ともに働きやすい職場をつくり、県の先頭に立って活動をアピールしていく」と話した。

えるぼしは女性活躍推進法に基づき２０１６年４月にスタート。県内の認定は16年度に認定を受けた山梨中央銀行（甲府市）を含めて４社となった。〈野口健介〉

（2020 年 11 月 29 日付 山梨日日新聞 4 面）

問1

「えるぼし」認定制度とは、どんな制度ですか。

問2

認定に必要な５項目の基準を、記事から抜き出してください。

①「　　」　②「　　」　③「　　」

④「　　」　⑤「　　」

問3

「えるぼし」認定は、Ⓐ「何年（西暦）」にスタートし、今回を合わせ県内の認定社はⒷ「計何社」となりましたか。

Ⓐ「　　年」　Ⓑ「　　社」

教育目的以外の無断転載 複製および頒布は禁止します
Copyright © 2020 山梨日日新聞社 THE YAMANASHI NICHINICHI SHIMBUN.